

広報

はむら

平成21年10月1日



Main Contents

●平成20年度決算報告	1
●第40回羽村市文化祭	6
●お知らせ	7
●こどものページ	19
●10月のテレビはむら	19
●10月の相談日ほか	20

表紙の写真

羽村市市民体育祭

10月11日(日)、第62回羽村市市民体育祭を富士見公園で行います。

町内会・自治会対抗、小・中学校対抗、職場対抗の種目など、手に汗握る熱戦が繰り広げられます。

皆さんも参加して、スポーツの秋を満喫しませんか。

(写真：平成20年10月12日(日)撮影)

平成20年度 決算報告

平成20年度は、「第四次羽村市長期総合計画」の後期基本計画の2年度目であり、この計画の実現を図るとともに、各施策の着実かつ効率的な執行に努めました。事業の執行にあたっては経常的経費の抑制に努めるなど、行政改革を推進し、最少の経費で最大の効果をあげるよう取り組みました。その結果、予算に定めた事業を順調に執行し、所期の目的を達成することができました。

※1ページから5ページまでの決算報告については、平成21年9月30日(水)の議会で審議されます。

問合せ 財政課財政担当

平成20年度は、このような事業を行いました

総務費

- コミュニティバス「はむらん」の運行
- 市民生活安全パトロールの実施 など



民生費

- 生活保護費の支給
- 児童手当の支給
- 乳幼児医療助成費、義務教育就学児医療助成費の支給 など



衛生費

- 戸別収集などに伴う廃棄物の収集
- 福生病院組合の負担金 など

労働・農林・商工費

- 農産物直売所用地の取得
- 定額給付金の支給
- 中小企業振興資金利子補給金の支給 など



土木費

- 羽村駅西口土地地区画整理事業の推進
- 都市計画道路3・4・16号線立体交差事業の完了、動物公園通りの整備
- 田ノ上コミュニティ広場の整備 など



教育費

- 羽村第三中学校防音機能復旧(機器取替)事業
- 生涯学習センターゆとろぎの運営・維持管理 など

○一般会計 歳入 ○

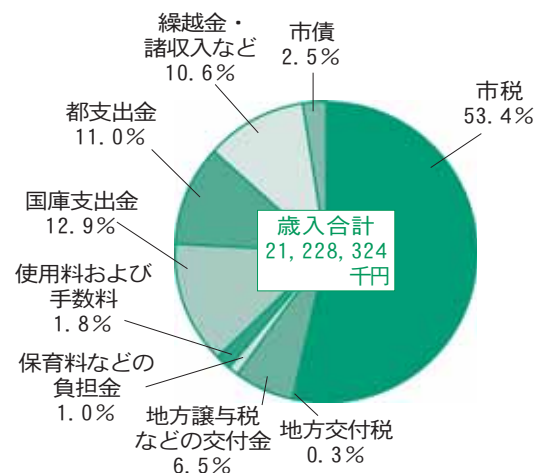
歳入総額は、212億2832万円で、前年度に比べて19億2231万円(10%)の増となりました。

主要財源である市税は、市民税個人分が税源移譲に伴う特別徴収分の4・5月分の影響などにより増加しましたが、市民税法人分は、市内企業の業績の影響により減少しました。そのほか、固定資産税、都市計画税は増加し、軽自動車税、たばこ税は減少しました。国庫支出金は、定額給付金給付事業や羽村第三中学校防音機能復旧(機器取替)事業補助金などにより増加しました。そのうち定額給付金給付事業、子育て応援特別手当支給事業は支出が翌年度にまたがるため、一部を繰越明許費として次年度に繰り越しました。

▼歳入決算額前年度比較

(単位：千円・%)

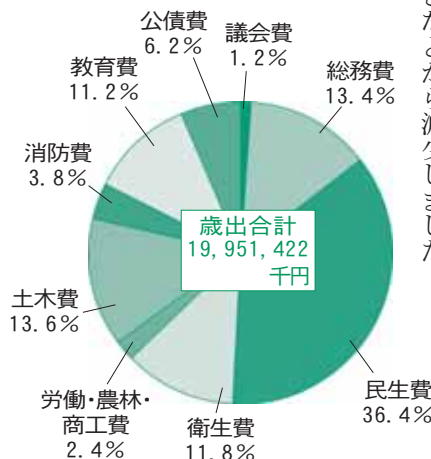
項目	平成20年度	平成19年度	差引き	伸び率
市税	11,337,960	11,337,400	560	0.0
地方交付税(特別交付税)	65,802	68,276	△2,474	△3.6
地方譲与税などの交付金	1,395,772	1,431,124	△35,352	△2.5
保育料などの負担金	219,861	222,577	△2,716	△1.2
使用料および手数料	371,518	421,594	△50,076	△11.9
国庫支出金	2,734,992	1,792,789	942,203	52.6
都支出金	2,325,873	2,270,672	55,201	2.4
繰越金・諸収入など	2,253,546	1,066,584	1,186,962	111.3
市債	523,000	695,000	△172,000	△24.7
歳入合計	21,228,324	19,306,016	1,922,308	10.0



○ 一般会計 歳出 ○

歳出総額は、199億5142万円で、前年度に比べて9億9072万円（5・2％）の増となりました。

民生費は、児童手当、乳幼児医療助成費、義務教育就学児医療助成費などが増加し、土木費は、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業が完了したことなどから減少しました。

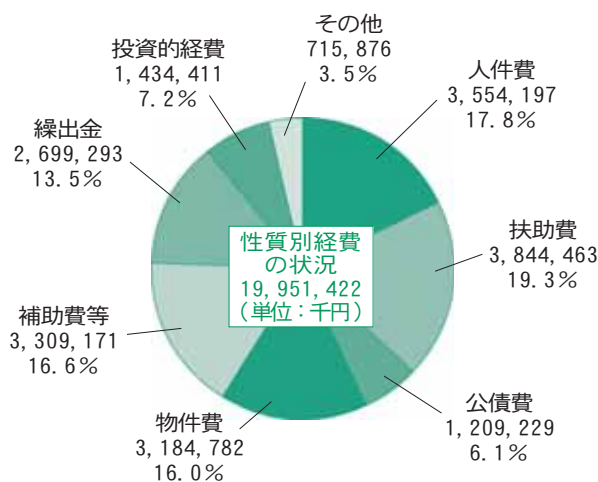


▼ 歳出決算額前年度比較

(単位：千円・％)

項目	平成 20 年度	平成 19 年度	差引き	伸び率
議会費	235,312	243,934	△ 8,622	△ 3.5
総務費	2,667,993	2,218,299	449,694	20.3
民生費	7,269,622	6,761,411	508,211	7.5
衛生費	2,361,587	2,144,740	216,847	10.1
労働・農林・商工費	471,370	270,244	201,126	74.4
土木費	2,717,176	3,320,713	△ 603,537	△ 18.2
消防費	767,432	787,428	△ 19,996	△ 2.5
教育費	2,225,624	1,973,308	252,316	12.8
公債費	1,231,883	1,235,888	△ 4,005	△ 0.3
諸支出金	3,423	4,742	△ 1,319	△ 27.8
歳出合計	19,951,422	18,960,707	990,715	5.2

○ 性質別経費の状況 ○



性質別経費	人件費	扶助費	公債費	物件費	補助費等	繰出金	投資的経費
職員給与や市議会議員、各委員会の委員に支給される報酬、歳出全体に占める割合は、多摩地域の中では低い比率となっています。	高齢者・児童・心身障害者などを援助するための経費。少子高齢化が進むにつれ、年々増加傾向にあります。	大規模な建設事業などのために借り入れた市債（借金）の償還金。歳入に占める割合が大きくなっている。計画的な借入れを行っています。	賃金、旅費、役務費、委託料などの消費的経費。公共施設の維持管理費などが含まれます。	各種団体に対する助成金や西多摩衛生組合などの一部事務組合への負担金など。	国民健康保険事業会計や下水道事業会計などへの繰出金。	公共施設の建設事業や災害復旧事業などの経費。	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業や羽村第三中学校防音機能復旧（機器取替）事業などを行っています。

一人あたりに換算してみると...



一般会計歳出決算額199億5142万円を、市の人口5万5812人（平成21年3月末現在住民基本台帳人口）で割ると、市民一人あたりの歳出額は、35万7475円となります。

民生費 13万253円
高年齢の方、障害のある方、保育などの福祉の充実に
教育費 3万9877円
学校教育や文化・スポーツの振興に
総務費 4万7803円
コミュニティの振興や行政運営に



土木費 4万8684円
道路 公園や市街地の整備に
衛生費 4万2313円
市民の健康を守ることやごみ処理などに
公債費 2万2072円
市が借り入れた市債などの返済に



消防費 1万3750円
火災や地震などの災害に備えて
労働・農林・商工費 8446円
産業振興や消費者行政に
議会費 4216円
議会の運営に
諸支出金 61円
土地の取得などに

